

社協だより

発行日：平成25年9月6日
 発行所：社会福祉法人喜界町社会福祉協議会
 〒891-6201
 喜界町赤連22番地（老人福祉センター内）
 TEL 65-0887・0449

平成24年度

喜界町社会福祉協議会

事業報告

平成24年度の社会福祉協議会は小規模多機能型居宅介護事業開設の準備で終始した年でした。併せて共同募金支会から共同募金委員会への移行等、社会福祉協議会を取り巻く環境も年々変わりつつあります。その環境の変化に順応し住民ニーズに答えていくために今年度は次のような事業を行いました。以下に紙面の関係で介護保険を除く事業の概要を報告致します。

暮らし安心地域支え合い事業

①見守り活動等育成・・・見守りを基盤とした生活課題の把握

- ・地区連絡会の開催 20集落
- ・ボランティアサポーター研修会の実施

平成24年11月21日 受講者83名 平成25年 3月 7日 受講者72名

②支え合いマップ・支援台帳の整備・・・住民参加の基に要援護者の見守り福祉マップ・支援台帳作成
(台帳整備34地区 見守り福祉マップ15地区)

③認知症家族及び本人の会拠点整備 (老人福祉センターホールの床面張替えを実施。)

④ネットワーク事業・・・民生委員・在宅福祉アドバイザーを核とした見守り声かけのネットワークの充実
拡大

一次支援	〔安否確認〕	15, 522回
二次支援	〔話し相手・ゴミ出し・電球取替え・買物支援等〕	9, 032回
三次支援	〔専門業者への連絡〕	45回
地区連絡会	20集落 24回	住民座談会 2集落 2回

地域福祉関係事業

心配ごと相談所・・・地域住民のかかえている心配ごとに対し、関係機関との共働により問題解決を図る。(相談件数4件)

ボランティア登録・・・地域住民の福祉に対する意識の高揚を図り、ボランティア活動の活性化を図ることを目的に実施。(登録団体6団体 373名)

ふれあいいいききサロン事業・・・高齢者等に対し、社会的孤立感の解消、自立生活の助長及び要介護状態になることの予防を図ることを目的に実施。(年間実施回数 169回
実利用者数234名 のべ利用者数1, 696名 実施集落15集落)

生活福祉資金貸付事業・・・低所得世帯や身体障害者世帯に対し、資金の貸付と必要な援助を行うことにより世帯の更正が図られるよう援助する。

(過年度貸付 7件 今年度貸付 0件)

障害者相談支援事業・・・障害者等からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言その他の障害福祉サービスの利用支援等、必要な支援を行う。(のべ利用者数 74名)

業 事 係 関 護 擁 利 権

福祉サービス利用支援・・・日常的金銭管理や書類等の預かりサービスの実施。

(実績 利用者17名 のべ利用回数 305回)

募 金 運 動

① 一般募金目標額	1,358,000円	一般募金実績額	1,302,333円
② 歳末助け合い募金目標額	415,000円	歳末助け合い募金実績額	378,000円

日 本 赤 十 字 業 務 の 推 進

1. 地域における赤十字社員増強運動の実施

[社費募集内容]

赤十字社鹿児島支部目標額 1,271,000円 赤十字社費募集実績 1,296,500円

2. 災害救護活動（救援物資・災害死亡弔慰金支給）

町内で発生した火災による全焼遺族へ災害救援物資・災害死亡弔慰金支給 3件（全壊1件、半壊2件）

3. 災害義援金の募集

東日本大震災義援金 51,913円 大分・熊本・福岡県災害義援金 32,820円

京都府南部災害義援金 4,376円 奄美地方台風災害義援金 17,170円

平成24年度一般会計収支決算書

収 入

(単位:千円)

支 出

(単位:千円)

科 目	金 額
会 費 収 入	813
寄 付 金 収 入	1,428
国 庫 補 助 金 収 入	228
町 補 助 金 収 入	6,000
県 社 協 助 成 金 収 入	71
町 受 託 金 収 入	6,050
県 社 協 受 託 金 収 入	765
事 業 収 入	531
貸 付 事 業 等 収 入	110
共同募金配分金収入	1,195
介 護 保 険 収 入	68,850
自 立 支 援 費 等 収 入	3,235
雑 収 入	1,423
受取利息配当金収入	28
経理区分間繰入金収入	11,077
そ の 他 の 収 入	10,263
積 立 金 取 崩 収 入	4,000
借 入 金 収 入	7,500
収 入 合 計	123,567

科 目	金 額
人 件 費 支 出	76,158
事 務 費 支 出	4,150
事 業 費 支 出	12,926
貸 付 事 業 等 支 出	110
共同募金配分金事業費	396
助 成 金 支 出	350
負 担 金 支 出	196
経理区分間繰入金支出	11,077
固 定 資 産 取 得 支 出 及 び 繰 入 金 支 出	3,719
そ の 他 の 支 出	3,822
流 動 資 産 評 価 減 等 に よ る 資 金 減 少 額 等	0
予 備 費	0
次 期 繰 越 金	10,663
支 出 合 計	123,567

「小規模多機能ホーム十五夜」開所式



8月1日の営業開始を前に7月27日(土)小規模多機能ホーム十五夜の開所式が行われました。式には行政・議会・福祉関係者・地域の方々約130名が主席し盛大に行われました。開会の挨拶で開悦夫会長は「介護事業は社協の役割を果たすためになくてはならない通い・泊まり・訪問の3つ機能を一体的に提供できるこの施設を地域の方々と一緒になって育てていきたい」と決意を述べた。余興ではアコーディオン伴奏に合わせての合唱やフラダンス・島唄と旧坂嶺小学校の唄者やダンサーが場を盛り上げてくれました。

翌日28・29日の2日間、施設の一般公開を行ったところ、「私の母校だった。懐かしい。」「小学校の校舎が高齢者のための施設に再利用されることは大変嬉しい。」「施設から見る青い海が大変きれい。」などのたくさんの言葉を頂きました。十五夜では今後も見学やおしゃべりなどいつでもお待ちしておりますので気軽に遊びに来て下さい。『利用者が住み慣れた地域で、安心した生活が続けられるよう』職員一同頑張っていきたいと思えます。



社協会長あいさつ



十五夜職員あいさつ

共同募金会からののお知らせ

共同募金目標額

一般募金	1,310,000円
歳末たすけあい募金	380,000円
合計	1,690,000円

赤い羽根共同募金運動が始まります。

運動期間は10月1日～12月31日。

今年度も皆様のご協力宜しくお願いします。

☆一般募金とは

戸別募金、学校募金、企業募金等。
(県共募金会へ全額送金しますが、約6割は本町地域福祉推進事業費として配分されます。)

☆歳末たすけあい募金とは

街頭募金、チャリティゴルフ大会、その他の寄付金、商店に設置した募金箱等。
(全額町内に居住し、要介護3以上の方にオムツ代の支援として配分します。)



チャリティゴルフ大会

11月3日(日)

参加者募集中です!!

街頭募金期間!!

12月19日～12月23日

～居宅介護支援事業所よりお知らせ～



柳早苗 (荒木)



大友勝仁 (上嘉鉄)



盛澤健太 (荒木)

・ヘルパーさんを利用したい。・デイサービスに通いたい。・ショートステイを利用したい。
・車イスやベッドを借りたい。・利用したいけどどうしたらいいかわからない等
介護保険について、いつでもお気軽に私たちにご相談下さい。

「ドゥツチュリジ 悩マンネーシ ワーチャニ

相談シ タボーリ」 お問い合わせ先：55-3032

在宅福祉アドバイザー並びに保健福祉ネットワーク推進研修会



6月13日(木)社協ホールにおいて「在宅福祉アドバイザー並びに保健福祉ネットワーク推進員研修会」を開催し、区長・民生委員・在宅福祉アドバイザー・協力員(約80名)が参加しました。

活動事例報告では手久津久集落(南 眞由美氏)から、「見守り活動は地女連や担当者だけに任せるのではなく、隣近所にもお願いして若い人からお年寄りまで“みんなで守り合う”という意識が重要。集落全体でこのことを意識すれば見守りの精神が培っていける。」と報告がありました。また、先内集落(積山美和子氏)からは、「以前までやっていた“いきいきサロン”を始めることができないかという意見が地区連絡会で上がり、検討した結果生き生き体操とお楽しみ会を月1回実施することになった。先内集落だけでは人数が少ないため中間集落と合同で行い交流会が図れるようになった。」と報告がありました。今後もネットワーク活動を通して地域課題等に取り組んでいきますので、ご協力宜しくお願いします。



義援金のお知らせ

社会福祉協議会(日赤喜界町分区)では、社会福祉協議会と喜界町役場ロビーに中国四川省大地震救援金箱を設置しました。救援金は下記のとおりです。ありがとうございました。

救援金 846円

また、島根・山口・岩手・秋田県大雨災害義援金箱を上記2ヶ所に設置しておりますのでご協力お願い致します。



赤十字社費募集のお礼

総額 1,283,500円

★法人(企業)社費 40,000円(8法人)

(株)峰山建設、(有)郡石油、(有)深水モータース
(有)ゆたか商事、ショッピングセンターふくり
中村建材(有)、ブックス銀座、喜界第一ホテル

★戸別社費1,243,500円(37集落)

ご協力いただいた社費は、紛争地域や被災地への人道支援、医療チーム派遣等に活用されています。ご協力ありがとうございました。

心配ごと相談日予定(9時～12時 老人福祉センター)

9月18日(水)・11月20日(水)・1月15日(水) 3月19日(水)

この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金が活用されています。

